



## 平成30年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（非連結）

平成30年1月12日

上場会社名 株式会社ベイカレント・コンサルティング 上場取引所 東  
 コード番号 6532 URL http://www.baycurrent.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 義之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中村 公亮 TEL 03 (5501) 0151  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成30年2月期第3四半期の業績（平成29年3月1日～平成29年11月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	15,358	17.5	3,260	32.1	3,187	34.6	2,278	42.4	2,278	42.4
29年2月期第3四半期	13,068	12.1	2,467	12.5	2,368	47.8	1,600	73.7	1,600	73.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	149.56	147.06
29年2月期第3四半期	103.64	102.23

(注) 平成28年3月7日開催の取締役会決議により、平成28年4月1日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、平成29年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

(参考) 当社は、会計基準の差異にとらわれることなく、当社の業績評価及び成長性を把握するためEBITDAを参考指標としており、当該EBITDAは次のとおりであります。なお、定義及び計算方法については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（参考情報）」をご覧ください。

EBITDA 30年2月期第3四半期 3,554百万円 (29.7%) 29年2月期第3四半期 2,739百万円 (ー%)

#### (2) 財政状態

	資産合計	資本合計	資本合計比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	26,781	14,238	53.2
29年2月期	25,699	13,182	51.3

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	ー	0.00	ー	30.00	30.00
30年2月期	ー	0.00	ー		
30年2月期（予想）				40.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	20,200	17.5	3,900	21.0	3,800	22.7	2,500	19.2	161.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）EBITDA 30年2月期通期（予想） 4,230百万円（22.5%）

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	15,470,000株	29年2月期	15,470,000株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	400,036株	29年2月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	15,234,110株	29年2月期3Q	15,436,545株

（注）平成28年3月7日開催の取締役会決議により、平成28年4月1日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、平成29年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。